

# ブリッジ BRIDGE

社会福祉法人 ゆうかり

77 04  
2023



● **特集** 食と命の関係を知るなかで感じること

● **お花見と誕生会** 他  
〈ゆうかり学園〉

● **卒園式** 他  
〈ゆうかり保育園〉

● **チョークアート** 他  
〈地域生活支援拠点ゆうかり〉



社会福祉法人ゆうかり HP

# 特集ページ

## 『食と命の関係を知らなかで 感じること』

ゆうかり学園では開設当初から給食の残渣を食べてもらうために豚の飼育をはじめ、昭和50年代に鹿児島県からの依頼を受けて黒豚への転換をはかりました。

その数年後に牛の飼育も始まりました。

この長い歴史の中、私は7年前の35歳の時に知人の紹介で入職しました。

当初、施設に畜産部がある事は知っていましたが、実際に豚と牛を飼育している所を見ると黒豚の飼育数に驚き、急斜面に建てられた豚舎では百五十頭以上飼育されている黒豚に圧倒されました。

畜産が盛んな鹿児島においても障害者施設に畜産部がある事は珍しいようで、そんなゆうかり学園で働く事にやりがいを感じていました。

入職後は主に園内の利用者の支援を行なっていました。

2年程前に畜産部に配属され、利用者の方と一緒に畜舎の掃除や給餌等のお手伝いをしています。

時には出産に立ち会うこともあります。

産まれたての豚はまず、最初の乳(初乳)を摂取しないと子豚が虚弱になると言われており、出産時にはそのサポートも行っています。

育成中も去勢や様々な病気に気を付け、10カ月間丁寧に飼育しています。



給餌に関しては朝は黒豚専用の飼料を与え、夕の給餌は以前、近くの学校などから頂いた残飯を与えていたが、ここ数年、豚熱(豚コレラ)の流行により残飯などは回収後に煮沸してから与えるようになり、煮沸・冷蔵する機材の問題や手間等を考慮し、現在は夕の給餌には芋の加工業者から頂いた芋を飼料と混ぜて与えています。

現在飼料高騰により廃業される養豚場もあり、厳しい状況が続いていると関係者から聞いています。

現在、畜産部に9名の方が所属されています。

20年以上、畜産班に配属されている利用者のMさんは当時、畜舎の掃除や利用者同士のコミュニケーションも難しい状況だったそうですが、職員のサポートもあり豚や牛のお世話をする中で徐々に作業内容を覚えたそうで、今では豚舎の清掃や職員と一緒に牧草積みの作業など、自発的に動かれ職員のサポートをされています。

土・日等の休日にも関わらず畜舎へ出向き、管理を手伝ってくれます。

また、人付き合いが苦手だったMさんですが、仲の良い利用者の方と冗談を言いながら協力して作業を行っている姿が多々見られるようになりました。

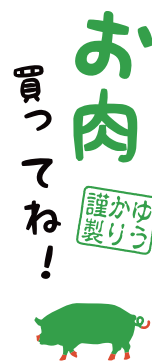
通所利用されているFさんは、私が入職した当初から畜産部に所属されていますが、当時は利用者間のトラブルや体力使う作業の翌日には休むことも多く、なかなか環境に馴染めないこともありました。

そんな中、職員とのコミュニケーションや産まれた子牛にFさんの名前を付けたことでやる気も徐々に増し今では自ら班長を希望されるなど積極的に行動され畜産部をまとめてくれる存在になられています。

writer: 名越 敏彦



つづきは  
ホームページへ





2.16 「バレンタインチョコづくり」挑戦したよ  
～「どうだい？」→「いい感じですよ社長」～



～何だか、楽しい～



紙工みんなでバシヤッ



～量産しましょうみんなの分。～



～老舗？菓子職人～



3.28 お花見と誕生会  
～さくらのこかげにて、これぞお花見会～



おいしいハッピー！



外で食べるの。いいね



どんな時もシャッターチャンス



花見に必須はブルーシートだよ



仲良くツーショット



おいしに全力集中



楽し春の女子会



心地よい春の風はそよぐ

### 活動班の名前が変わりました！

工芸班(竹工班・木工班)が廃止となり、生活介護事業の活動班(生活介護班・そうさく班)に所属される利用者さんの人数が増えました。心機一転、新たに活動班の名前を変更することになりました。利用者さんにも分かりやすく親しみやすい言葉がいいのでは、ということで

生活介護班⇒ふれあいグループ

そうさく班⇒すまいるグループ

となりました。日頃から利用者さんが楽しく安全に参加できる活動プログラムを提供することを第一に置いている私たちにとってもぴったりの名前ではないかなと感じております。すまいるグループにおいては今後2グループに分かれ、グループ単位でみると以前よりも少人数となります。今後より一層利用者さんのニーズに合った活動が出来ていくのではと期待しています。

writer: 松山 竜馬



2.3 節分・豆まき



鬼は〜外〜福は〜内



たくさん泣きました



鬼退治できたぞ



2.22 いちご狩り(さくら組)



とっても甘くて美味しかったよ♪



いちごになりきってパジャリ☆



帰りのバスは爆睡でした…



3.10 お別れ遠足



平川動物園に行きました♪



楽しい〜!!☆



お弁当美味しかったよ



3.18 卒園式



「大きくなったら…♪」



先生からのプレゼント

### お別れ遠足に行きました

春の兆しに心躍る季節です。3月、子ども達が楽しみにしていた、お別れ遠足がありました。何日も前から、「ママがお弁当作ってくれるんだ♪」「おやつは何個持ってきていいの?」と当日を心待ちにする子ども達のきらきらした瞳に、大人の私もうきうき(笑)小さい組は、近所の公園・平川動物園へ。大きい組は吹上浜海浜公園へ。色々な動物を見たり、大きなアスレチックで思いっきり遊んだり。各クラスのお友達、そしてもうすぐ卒園するさくら組との交流を深め、それぞれ思い出に残る一日でした。

### 頼もしいさくら組の子ども達

ゆうかり保育園では、3・4・5歳児が同じ部屋で過ごしており、コーナー遊びをしたり、クラスに分かれて工夫しながら活動したりしています。異年齢で過ごしているからこそできる経験があったり、年長児になると自然と下の年齢の子に優しく接したり、けんかの仲裁に入って解決してくれたり頼もしい姿を見せてくれ、そんな姿にほっこりします。3月、子ども達が卒園して寂しさもありますが、4月、新たに年長さんになった子ども達のお兄さん・お姉さんの姿を見る事ができると思うと、1年間また楽しみです。



チョークアート説明会



お手本みながら



楽しく作成中



コツを掴みました



仕上げスプレー噴射



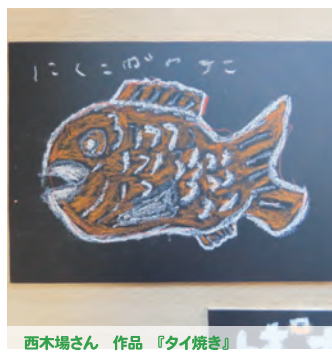
みんな真剣です



肝付さん 作品『花』



八木さん 作品『さくら』



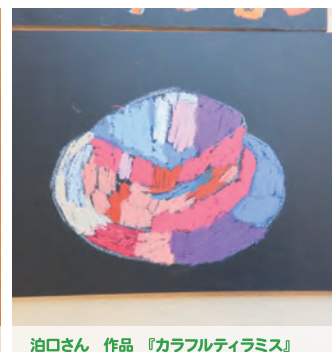
西木場さん 作品『タイ焼き』



塩満さん 作品『リンゴ』



田井さん × だるまコロナ住吉さん 共作



泊口さん 作品『カラフルティラミス』

## アートスタジオ チョークアート作家講演(リモート)×体験

2月のアートスタジオは、市内でチョークアート作品を制作されている身体障害のある作家の山下直哉さんによるリモート講演と会場でのチョークアート体験を実施しました。

会場には、障害福祉サービスや児童通所サービスの事業所で働いている方や知的障害の方、一般の参加者(40代2名、就学時2名、未就学児1名)が参加しました。山下直哉さんの講演では、ご自身のチョークアートとの出会いとチョークアートの魅力についてお話いただきました。その後のチョークアート体験は、会場の様子をリモートにて

共有させていただき、山下さんと参加者のやりとり(質問や助言)等を実施しています。

チョークアート体験で制作した作品は、それぞれお持ち帰りいただきました。仕上げ切らなかった方の中には、仕上げのスプレー(定着スプレー)をせずに、持ち帰られたこだわり派の方もいらっしゃいました。

チョークアートに限らず、知らないアートに触れて、何かをはじめるきっかけになればよい機会だなと感じました。

writer: 塩満 創

## 研修報告 KAC活動

### アートスタジオ in 歌のつどい

日時:2023年1月29日(日)13:00~15:00

場所:就労支援センターふたば(小松原1丁目)アートスタジオ

NPO法人光の会が開催している『歌のつどい』へ参加しました。『歌のつどい』は、視覚障害の当事者さんと同行援護ヘルパーさん等で歌の活動をしています。今回は、ゆうかりのスタッフ及びグループホームの入居者さん(視覚・知的障害)の方で参加させていただきました。

点字の歌詞カード(冊子)の準備もあり、支援者の方が視覚障害の方が歌いやすいように、歌いだしの前に次の歌詞を語りでお知らせしていました。視覚障害の方へのサポートが、歌詞を知らない参加者や知的障害のある参加者にとっても、歌いやすい配慮となっていたのが印象的でした。ゆうかりから参加した皆さんも歌が大好きということもあり、楽しく皆で歌うことができおり、楽しい時

間を過ごすことができおりました。

歌が好きな方であれば、障害の有無や障害の種別は問わないとのことなので、興味ある方は、KAC(080-8379-7852)へご連絡いただければ、必要な情報の提供や調整等いたします。

writer: 塩満 創



## 研修報告 あとりえ(相談支援事業所)に勤務して

昨年の4月にそだち支援センタースケッチ(放課後等デイサービス)からあとりえ(相談支援事業所)に異動し、早や1年が過ぎようとしています。

毎月の仕事として、「障害者自立支援協議会定例会」「事務局会議(定例会の打ち合わせ)」への出席や相談員の満園さんと一緒にゆうかり学園へモニタリングに行っています。

学園の利用者の方々は、まだ数回程度しか会っていませんが、私の姿を見かけると声を掛けてお喋りしてくれます。困りごとや不安に思う事などをよくお聴きして、より良い生活を安心して送れるように今後もサポートを続けていきたいと思っています。

writer:八瀬尾 理恵

## 新入職員 よろしくお願ひします

- ゆうかり学園  
生活支援員/富窪 ローズアン
- 地域生活支援拠点ゆうかり  
生活支援員/今村 友香里
- ゆうかり保育園  
園長補佐/富窪 猛  
保育士/川原 理沙  
栄養士/高木 里帆

- 非正規から正規職員へ-
- ゆうかり学園  
生活支援員/福崎 恵  
生活支援員/上蘭 美由紀  
生活支援員/ジオン ドウック キム フック
- ゆうかり保育園  
保育士/日高 詩子

### 新入職員からのコメント

未経験ではありますが、利用者さんが笑顔になれるような支援を心がけていきたいです。よろしくお願ひします。(R5.1~)

内尾 さやか

2月より入職しました今村友香里と申します。地域生活支援拠点ゆうかりに配属されました。介護福祉士として障害者・高齢者の施設で勤務しておりました。これまでの経験を活かして一日でも早く仕事を覚えられるように頑張ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

今村 友香里

## 退職 お世話になりました

- 地域生活支援拠点ゆうかり  
相談支援専門員/濱田 省吾(勤続3年)
- ゆうかり保育園  
園長/右田 めぐみ(勤続16年)  
保育士/松元 佳奈子(勤続11年)

### 異動・就任

- ゆうかり保育園  
園長/水流 源彦
- ゆうかり学園  
管理者/内村 史章

## 法人理事メッセージ

# 「令和5年度 ゆうかりの事業計画について」

社会福祉法人ゆうかり 理事長 水流源彦

### 新年度を迎えるにあたり

WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)における日本の優勝は、まさに、明るいニュースとして夢を抱くことの大切さ、それを実現するためのプロセスが活力になることを証明してくれました。個人的には今秋フランスで開催されるラグビーワールドカップにおける日本の活躍が楽しみであり、おおいに期待しています。新年度を迎えるにあたり、変わらぬ夢を掲げつつ、語りつつ、しかし、厳しい現実に対するまさに身を切る思いを体感するスタートとなることをご報告させていただきます。

### 仕事を続けやすい

#### 環境づくり

まず、人事に関してですが、新年度からゆうかり保育園の園長を、私が理事長職と兼務することになりました。ゆうかり学園の管理者の後任として、理事・法人本部総務部長の内村史章が就任いたします。

法人全体、むしろ、日本社会全体が人材確保の困難さに直面しております。まずは、いま、勤めてく

れているすべてのスタッフが気持ちよく仕事を続けることができる環境を第一に、今春就職してくれたスタッフを大切に迎え入れることに注力いたします。

### ゆうかり黒豚の

#### 終焉について

ここ数年、コロナ禍の影響、ウクライナ侵攻問題に端を発する物価の高騰を言い訳にしがちではありますが、ひとつには、理事長としての経営判断の甘さも相俟って、法人の収支が厳しい局面を迎えております。そこで、苦渋の決断ではありますが、ゆうかり学園開設当初から50有余年にわたり継続してきた、ゆうかり黒豚の終焉を迎えることといたしました。スタッフ、利用者の皆さんが愛情込めて育て続けてきた「いのち」を美味しくいただく、というサイクルが消えてしまうのは残念で仕方ありませんが、挽回不可能な状況となってしまいました。6月の出産予定がさいごとなります。4月からのぼおくしょっぶの値上げにつきましても、ラストセールということでご理解、売上協力のほど、よろしくお願いたします。

### 共生社会の第一歩

さいごになりますが、NPO法人全国地域生活支援ネットワークの理事長を仰せつかっている立場からひとこと。今春から設置される、こども家庭庁は、これまで文部科学省、厚生労働省、内閣府、警察庁などが所管していた子どもを取り巻く行政事務を一元化することを目的としています。当たり前に、障害があってもなくても、子どもであれば、すべて対象となります。共生社会の第一歩と、大きな期待をしております。

### みなさまのお力添え

ゆうかりで取り組んでいるインクルーシブ保育、地域生活支援拠点について、それぞれに、共生社会を目指す上での基盤となる実践として高く評価をいただいています。日々の取り組みが評価されるということは、スタッフ、利用当事者、そのご家族、みなさまのお力添えのおかげさまです。WB C優勝、という表現とは違うかもしれませんが、これからも夢を実現するためのプロセスを楽しみながら、力をあわせていきましょう。



### プロフィール

社会福祉法人 ゆうかり 理事長 水流源彦

1970年8月13日生/戌年/しし座

趣味:飲酒・こりこりした貝を食べること、くろたろうと過ごすこと

特技:暴飲暴食

家族:自分以外、全員女子

今年は例年より早く暖かくなり、花見のシーズンも早く訪れていました。そんな暖かい春に影響され、私事ではありますが6年ぶりに引っ越しを行いました。コロナ禍で紋々とした思いが春の訪れと共に強くなり、思い切って決断しました。住み慣れた町を去るのは少し寂しい思いがりましたが、新しい環境で気分をリフレッシュする事に決めました。これを機に色々な事にチャレンジして飛躍する年にしていきたいと思います。

追伸 WBC優勝おめでとうございます。

writer: 阿間見 良

## = Event =

 ご家族も参加いただけます  地域の方々も参加いただけます

	ゆうかり学園	ゆうかり保育園	地域生活支援拠点ゆうかり
5月	4月28日～5月8日 ゴールデンウィーク休暇 21日 鹿児島県障害者スポーツ大会 誕生会	10日 避難訓練 13日 親子遠足 17日 内科健診・食育	誕生会 買い物実習
6月	誕生会	14日 避難訓練 21日 食育・クッキング	誕生会 ぱすてる健康診断
7月	誕生会	12日 避難訓練 15日 お泊り保育 25日 洪水時避難訓練	誕生会 避難訓練

※新型コロナウイルス感染症の影響で、予定が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

発行責任者 理事長 水流 源彦  
ブリッジ編集委員会 松山 竜馬・塚田 詞子・川田 晃一(ゆうかり学園) 甲斐 静華(ゆうかり保育園)  
阿間見 良・八瀬尾 理恵(地域生活支援拠点ゆうかり)

ゆうかり学園 〒891-1201 鹿児島市岡之原町1005番地 TEL 099-243-0535 FAX 099-243-0520  
ゆうかり保育園 〒891-0116 鹿児島市上福元町5828番地 TEL 099-263-1775 FAX 099-263-1776  
地域生活支援拠点 ゆうかり 〒890-0014 鹿児島市草牟田1丁目8-7 TEL 099-813-7183 FAX 099-813-7176

